

3-10 消防施設（消防署等）

- ・ 消防施設は、火災等の災害から市民等を守ることを目的とした消防活動の拠点施設として設置しています。
- ・ 消防の中核機能を担う消防本部、地域の消防活動の拠点となる消防署東部出張所および消防署西部出張所の2箇所の出張所、防災学習ホール等を備えた西部防災センターのほか、防災倉庫や消防団器具庫等が市内全域に59箇所あります。

図 3-80 配置状況・外観写真（消防施設）



消防本部



消防署東部出張所



三谷防災倉庫

3-10-1 消防署等

(1) 老朽化状況の把握

- ・消防本部以外は、築 30 年以上となっています。
- ・消防署東部出張所、消防署西部出張所、西部防災センター、宮成防災倉庫は老朽化度が 3 以上となっており、全体的に老朽化が進んでいる状況です。

図 3-81 老朽化状況（消防署等）

施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	老朽化度	老朽化度				
				健全	←	→	老朽化	
				1.0	2.0	3.0	4.0	5.0
消防本部	5,061	H22	1.0					
消防署東部出張所	439	S44	3.1					
消防署西部出張所	305	S41	3.4					
西部防災センター	1,041	S46	3.8					
三谷防災倉庫	110	S57	2.7					
宮成防災倉庫	261	S46	3.0					
形原防災倉庫	172	S58	2.4					

※複数の建物で構成されている施設の建築年は、最も建築年の古い建物をもとに掲載しています。

(2) コスト状況の把握

- ・消防本部は、本部機能を担う施設であるため、コストが高くなっています。支出項目別に見ると、人に係るコストの割合が大きくなっています。

図 3-82 コスト状況（消防署等）

施設名称	市の支出(千円)				
	施設に係るコスト	事業運営に係るコスト	人に係るコスト	指定管理料	合計
消防本部	6,879	0	473,400	0	480,279
消防署東部出張所	976	0	78,000	0	78,976
消防署西部出張所	827	0	182,000	0	182,827
西部防災センター	110	0	0	0	110
三谷防災倉庫	0	0	0	0	0
宮成防災倉庫	0	0	0	0	0
形原防災倉庫	0	0	0	0	0

施設名称	市の支出(千円)					
	0	100,000	200,000	300,000	400,000	500,000
消防本部						
消防署東部出張所						
消防署西部出張所						
西部防災センター						
三谷防災倉庫						
宮成防災倉庫						
形原防災倉庫						

※支出額の値は 3 か年度（平成 23～25 年度）の平均値を掲載しています。